

留 学 報 告 書
-----------

記入日: 2018年9月14日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部経済学科
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学バークレー校 現地言語: university of California, Berkeley
留学期間	2018年5月～2018年8月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年8月12日
明治大学卒業予定年	2021年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9月中旬～12月下旬 2学期:1月中旬～5月下旬 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	約27500人
創立年	1868年

留学費用項目	現地通貨 (米ドル)	円	備考
授業料	8108.00	895260円	
宿舍費	6744.00	737,551円	
食費	500	約55000円	
図書費		円	
学用品費	250	約27500円	
教養娯楽費		円	
被服費	100	約11000円	
医療費		円	
保険費		30000円	形態:明大サポート
渡航旅費		245380円	往復代金
雑費	200	円	
その他	250.000	27081円	Housing 事前登録料
その他		25000円	VISA 申請料
その他		円	
<b>合計</b>	16,152.00	2,052,500円	

## 渡航関連

**渡航経路:** 成田空港～サンフランシスコ空港

渡航費用

チケットの種類	直行便
往路	120000
復路	120000
合計	240000

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

エイチ・アイ・エス

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

Maximino Martinez Commons (MMC)

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 )

3)住居を探した方法:

2017 年度に留学に行かれた先輩が MMC だと聞き、その寮が、自分が元々住んでみたかったシェアハウスだったのでここに決めました。

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

私が住んでいたのは、Apartment というシェアハウスで、ルームメイトは私含めて 4 人です。ほぼ一軒家のような状態で、それぞれの個室はあり、キッチンやシャワー、リビングは共同で使っていました。創立して 4 年程で、とてもきれいで新しい寮でした。ただ、イベントの量は ihouse に比べて少ないし、現地生が結構住んでいたのと、セッション C から中国人がものすごい増えました。

## 現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった  
利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

特に相談はしませんでした。ただ、寮の友達やクラスメート、レジデントアシスタントの人など、相談できる人はたくさんいました。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

寮のすぐ近くはピープルズパークというなかなか治安が悪い公園がありますが、寮の入り口と正反対なので、そこに向かなければ大丈夫です。夜にタバコやアイスを買に行く際、ホームレスに声をかけられたりしましたが、一人ではなく男の人を含む数人と出かけていたため、大事には発展しませんでした。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能だったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮や学校の Wi-Fi は快適でした。遠出する以外は Wi-Fi だけで生活できます。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか? (例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現金は、日本で両替して数万円持っていくと便利です。現金はほぼアメリカで使い切りました。クレジットカードは 3 枚で、そのうち 1 枚はキャッシュパスポート、2 枚は VISA カードを使用しました。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

殆どは、寮から徒歩 2 分のダイソーで手に入ります。日本食も売ってました。薬は多めに持って行った方がいいと思います。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

渡航前に大学先生専用ホームページで指示があり、自分が指定したクレジットカードで支払いました。

## 卒業後の進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
とにかくたくさんの友人と話して自分の選択肢の幅を広げ、あまり知らない業界などはインターネットを使って調べました。
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
業界はコンサルティングやデベロッパー業界、また業界を絞らず企業単位などで幅広く見ていくつもりです。現時点では企業の組織マネジメントの中の人事をやりたいと思っています。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
留学に行く際に、自分が何を得心か得たいかで留学後の成果は大きく変わりますが、3年生で留学に行ったからと言って就職活動が不利になるというよりは、むしろ自己分析や自分自身を見つめ考える環境が与えられているので、逆に就職に有利なのではと個人的には思います。私は、バークレーに留学して自分のやりたいこと、興味が持てるもの、職種を深く考えるきっかけになりました。ただ、目標があやふやのまま行くのでは得られるものも得られないと思います。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
13 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Negotiation and Conflict Resolution	交渉学
科目設置学部・研究科	Haas School of Business
履修期間	Session A
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義とその実践(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回
担当教授	Cort Washington
授業内容	人は毎日何かしらの形でネゴシエーションをしている、という話から始まります。このクラスでは、毎回 1～2 個のお題を出されて、毎回違うクラスメートとペアを組んで、どういう風に交渉すれば自分の利益と相手の利益を最大限にできるか、話の上手な聞き方、話の伝え方など、日常生活からビジネスまでで使える交渉術を学びます。
試験・課題など	中間テスト、期末テスト、プレゼンテーション
感想を自由記入	この先生はハースでもとても有名な先生で、アシスタント兼奥さんの二人で作り出す楽しく和やかな雰囲気での授業でした。交渉を教えている先生だからこそ話の聞き方、伝え方がとても上手です。クラスの人たちとも絶対に仲良くなれる、おすすめの授業です。フランス人が 8 人もいて印象的でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Contemporary theories of political economics	現代における政治経済学
科目設置学部・研究科	
履修期間	Session A
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	Khalid Kadir
授業内容	経済学を打ち出した人たちの思想や政策を学んで、それを現代にどうつなげるかというテーマの授業。
試験・課題など	評価は中間と期末の二本。毎週400ページにわたる課題。予習していないとついていけないこともしばしばありました。
感想を自由記入	Session Aはこの授業のおかげでとても精神的にも体力的にもつらかったです。毎週400ページにも及ぶリーディングは当然読み切れず週末はほぼこの授業の予習復習に費やしました。この授業は予習が特に大事です。ただ、テストは、授業のスライドをしっかり理解して、わからないところも毎週のオフィスアワーで先生に聞きにいけば大丈夫です。頑張る人を評価してくれる先生で、いつも質問している生徒の顔と名前は憶えていて、私も覚えてもらいました。非常に有意義なSession Aになったのもこの先生のおかげです。とても素晴らしい先生でした。ただ、最初のうちは聞き取れずに苦戦しますが、先生に許可を取り録音して通学中に聞くなどすれば耳が段々慣れてきます。生徒のほとんどがパークレーの正規生で授業のスピードも非常に早いです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
The Urban Experience	アメリカ現代都市の発展
科目設置学部・研究科	Geography
履修期間	Session D
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	Seith Lunine
授業内容	アメリカ都市における発展の仕方。ゴールドラッシュから現代までを学ぶ。
試験・課題など	中間、期末テストはエッセイ形式、グループプレゼンテーション、計4回のReading Response、course projectという授業に関係するものを自分で見つけ出し2500字のエッセイを書く
感想を自由記入	アメリカがどういう風にして形成された国なのか、なぜアメリカがInnovationの最先端としていられるのか、移民たちはどういう立ち位置で、さらに今はどういう生活を送っているのか、年における女性の役割など、アメリカ(特に移民が多いカリフォルニア)の歴史について学ぶことができます。非常に面白い授業でした。屠龍でエッセイのテーマを変更してしまったため、2500字を二回分書かなければいけなくなってしまったのできつかったです。courseprojectの一環でサンフランシスコに週末に2回行、街並みを考えながら楽しんで観光することができ、楽しかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
International Trade	国際貿易
科目設置学部・研究科	Haas School of Business
履修期間	Session D
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3(4)回
担当教授	Calanit Kamala
授業内容	主に国際貿易の理論を学ぶ
試験・課題など	中間テスト、期末テスト、毎週出されるその週の復習を兼ねた練習問題、自分の割り当てられたもの(私の場合は葉巻タバコ)が世界でどういう取引されているのか、その歴史や政治的背景を調べてレポートとして提出
感想を自由記入	中間テストで失敗してしまい、追い込まれながら期末を迎えました。セッションDなのでしょうがない部分もありますが、クラスの8割が中国人で中国語が常に飛び交ってました。ミクロが得意じゃないと前半は厳しいと思いますが、教授が重視しているのは貿易の理論なので、単位にはそこまで大きく影響は出ないと思います。

### 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2017年 1月～3月	
4月～7月	TOEIC 受験
8月～9月	TOEFL 対策講座 夏季 MEIJI Language program (MLP)
10月～12月	出願に向けて TOEIC と TOEFL 受験
2018年 1月～3月	オーストラリアへ短期語学留学
4月～7月	英会話中心の勉強(オンライン英会話、Hulu を見るなど) 期末試験(6 月末)
8月～9月	期末試験(八月中旬)帰国
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	元々英語が好きで、高校生のころから留学に行きたいという思いは強くありました。私は本当にやりたいことがまだ見つかっておらず、留学に行つて自分をもう一度見つめ直せばやりたいことが見つかるのではないかと思ひなるべく早い時期での留学を決意しました。留学の目的は、自分の視野を広げて、自分のやりたいこと、職種を見つけることでした。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	まずは日本のことをよく知って、それを英語に変換できるかどうかです。日本出身というだけで好印象を持たれますが、詳しく聞かれると言えないことも多々ありました。特に、アニメ文化など、私にはなじみが薄かったので、他の国のの方が知っているという場合が多かったです。あとは、他の国のことについてもっと知識をつけることです。サマーセッションなだけあって、本当に様々な国の人たちが集まります。私が仲良くなった友達はレバノン出身の子でしたが、いろいろな国のことにもっと興味を持って知っておけばもっと話せたのではないかと思っています。また、リーディングの量が想像を超えていました。毎日大量に出るリーディングを休日にとまとめて消化していたため、休日も遊ぶ時間はほぼなくずっと勉強していました。全部読むというのではなく、スキミング能力を事前につけておくことをお勧めします。それなら、課題の量に圧倒されずに落ち着いてできるのではないかと思います。
この留学先を選んだ理由	元々は、二年の秋学期からの長期留学と迷っていましたが、ゼミを完全に決められず、ゼミによっては留学先からの応募が不可というところもあったので、二年の春学期に行けばゼミ試験と被ることなく留学できる、と思ったのと、留学で幅広い視野を持つてから将来の職業に直結するゼミを決めようと思いました。カリフォルニア大学バークレー校は世界のトップ校のうちの一つであり、そこでの授業を受けてみたいと思いました。また、生徒さんがどういう気持ち、態度で日々勉強や遊びに取り組んでいるのか実際に肌で感じてみたかったからです。
大学・学生の雰囲気	学生さんたちは現地生留学生に関わらず、勉強に対する非常に高いモチベーションを持った人たちしかいません。アメリカは、移民、自由を象徴する国ということもあり、皆自分の将来は今どれだけ勉強したかに掛かっている、という意識の下勉強に取り組んでいました。大学の近くのカフェも、来ている人は大体勉強していますし、図書館や寮のスタディールームはいつも人で埋まっています。また、学生も教授も愛校心が強く、バークレーのパーカーやグッズを持っている人が殆どでした。
寮の雰囲気	私はMMC という寮に住んでいました。インターナショナルハウスにも頻繁に行っていました。比べてわかったことは、インターナショナルハウスの方がイベントの量は多いです。インターナショナルハウスの方がにぎわっていて、たくさん友人を作ることができる印象でした。MMC は一人一人との交友関係が深くなれます。MMC では、セッション A は閑散としていましたが、C、D が始まると人も多く食堂やロビーも常に人がたくさんいました。新しい寮なので、綺麗で広く、ルームメイトとも仲良くなれたので特に不満はありませんでした。一つ覚えといいたいのが、どこの寮でもそこそこの名前が通った寮では日本人は必ずいるということです。もしも日本人がいない寮がいいなら、マイナーな寮に住むことをお勧めします。
交友関係	仲良くなるのは同じ寮の人が多かったです。また、セッション A が始まる前の memorial grade で行われる Welcome party で知り合った子とも特に仲良くなりました。毎週行われる寮のパーティーに参加して友人を作り一緒にご飯を食べに行ったり、授業が同じ子と一緒に勉強してテスト対策をしたり、キッチン付きの寮だったので料理を作ってパーティーしたりと、毎日のほとんどの時間を課題と予習に費やしていた私ですが、その間を縫って友人とは積極的に話すようにしていました。また、留学に行く前は、「アメリカに留学に行くのだから日本人とはしゃべらないようにしよう」と勝手に決めてしまっていたのですが、バークレーに来ている日本人だからこそ将来の話やいろいろ考えさせられる話もできました。自分の尊敬する人たちと多く出会うことができましたし、帰国してからも関係を切らずに仲良くしたいです。
困ったこと、大変だったこと	アメリカでは、困っていても自分から助けを求めないと手を貸してくれる人はいません。対応が雑なところもあり、最初のうちはどうしても日本と比べてしまい、憤りを感じてしまうことが多々ありましたが、それが自由であることの裏返しと感じるようになった時からは、その自由さが心地いいと思うようになりました。ルームメイトが夜中や早朝から大声で電話したり、あまりきれい好きではない人たちだったので、共有しているゴミ箱の中から芋虫が大量に出で来た時にはもう勘弁してくれと思いました。アメリカでは、マリファナが合法で、ルームメイトも(おそらくですが)吸っていましたし、ほかの部屋の友人のルームメイトも吸っているという話はよく耳にしました。誘われはしませんでした。共有スペースにまで届くにおいだったので、外で吸ってほしかったです。また、授業に関して、求められているのがネイティブと同じレベルだったのでそこまでもっていくのが大変でした。ずっと座って勉強しているのでエコノミー症候群にもなりかけました。大変だったことは挙げだすとキリがありませんし、その時は本気で悩んでいましたが、時間が過ぎた今はそんなこともあったなと笑えるようになりました。アメリカに留学するということは、日本よりは治安が悪いということは覚悟を持って行った方がいいと思います。



学習内容・勉強について	<p>一日 13 時間は勉強していました。(授業ある日は授業時間込み、無い日は課題・予習に充てた時間)遊ぶ時間もないくらい日々勉強に追われていました。一つ終わったと思ったらまた新しい課題が増えていくので終わりが見えなかったです。私の場合、sessionA の授業が、日本語での知識が足りなかったので、英語で授業を受けても何を言っているのかわからず、日本語で調べてそれを英語に変換する、という効率の悪いことをしていました。英語で一から情報を入れようとするとあまりにも時間がかかってしまい日本語で一回理解したほうがまだ効率がいいと考えたためです。なので、留学に行く前の期間に事前知識はしっかりつけていくことをお勧めします。</p>
課題・試験について	<p>完璧に試験対策出来た、という状態では試験に臨めませんでした。一定の範囲が終わっていなかったり、暗記しきれなかったりと、常に不安を抱えたままの試験当日を迎えていました。あまりにも睡眠を減らしすぎると授業中に眠くなってしまふなど集中力が切れてしまうこともあったので、試験直前以外は毎日 7 時間以上寝るようにしていました。</p> <p>課題は毎回膨大な量が出て、試験前でも容赦なく課題は出してくるので、試験勉強と並行して行のがなかなか辛かったです。</p>
大学外の活動について	<p>大学外の活動はしていませんでした。</p>
留学を志す人へ	<p>私は、先ほど書いたように留学先では日本人とつるまないようにしよう、日本語をしゃべらないようにしよう、と意気込んできましたが、パークレーに来ている日本人こそたくさんお話を聞くべきです。私自身もパークレーの正規生である日本人の方に将来についての相談をさせていただき、得るものが非常に大きかったです。おそらく、私のように思っている人は多いと思いますが、相手がとこの国の人だろうと、本気でぶつかっていけば相手も本気で返してくれます。帰ってからもコミュニティができるので留学の思い出やこれからのことを話せるいい仲間になると思います。</p> <p>また、アメリカは、自由の国です。やるもやらないも、すべて自分で選択できます。最初はその自由が寂しいと感じますが、それに慣れてしまうと帰国してからの日本での生活に違和感を感じると思います。その”違和感”を自分なりにどうとらえ行動していくか、これが留学に行く大きな意義だと思っています。英語力は向こうの生活に慣れれば数週間でどうにかなります。英語が通じないと思っていっても、文法がめちゃくちゃでも、伝えようとする姿勢さえあれば相手は真剣に受け取ってくれます。失敗しないと正しい道なんて分からないし成長しません。留学中は、こんなこともできないのか、と結構な頻度で自己嫌悪に落ちたり、パニックに陥るかもしれませんが、そんな時こそ、こんなもんか、と思うことで、今の自分を知ることができ、これからどうするか、どうしていきたいか(ここが一番重要なポイントです)を考えるきっかけになります。留学は、”自分探し”ではなく理想の”自分作り”の場です。なりたい自分を想像しての自分作り、頑張ってください。</p> <p>限られた 3 か月の期間をどう使うのか、どう成長したいのか、すべて自分次第です。私が思うに、留学前に自己分析は徹底してやってから行った方が留学先での生活も効率的に過ごせると思うし、また、高いモチベーションで挑めるのではないかと考えています。自分は将来何がしたいのか、なぜそれがやりたいのか、自分の過去と照らし合わせて考えることをお勧めします。あと、パークレーのもう一つのおすすめポイントは、帰ってからの夏休みを有意義に使える(かも)です。パークレーで考えた自分の将来やこれからのことを帰ってから有り余る時間を使って実行に移せるのは UCSS 系ではパークレーだけです。LA や Irvine は帰国してからすぐに明治大学の授業が始まるので。ただ、これはあくまで私の意見で、他にもいいところはたくさんあります。UCSS を考えている人はパークレーに行った人だけでなくほかの留学先に行く人たちの話を聞いて一番自分に合う学校を選んでください。</p> <p>私も留学先を決める際、決定してからの留学先の情報集めに先輩方の留学報告書を読み漁りましたし、Facebook で見ず知らずの去年パークレーに留学に行った先輩にも聞いたりしていました。この留学報告書も来年以降の人たちに少しでも役に立っていればいいなと思っています。質問、相談などありましたら喜んで受けまふので事務室を通じて気軽に聞いてください。</p>



## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	課題	授業	授業	授業	一週間分の洗濯や買い物	課題	課題
	課題	授業	授業	授業	課題	課題	課題
午後	課題	予習	予習	予習	課題	友人とランチ	課題
	課題	授業	授業	授業	授業	課題	課題
夕刻	課題	課題	課題	寮の毎週行われるイベント	課題	課題	友人とディナー
夜	友人と談話	課題	課題	課題	寮の友人とパーティー	課題	就寝

# Report of Program Activities (Study Abroad Program)

Date: year    month    day

School/Graduate School·Major At Meiji University	Economics
Country of your study abroad	America
Name of the host institution	University of California, Berkeley
Study period	year2018month5~year2018month8
Grade when you started the program	year2(year at your departure)
Grade you belonged to at the host institution	year2(year you have belonged to at host institution)
School you belonged to at the host institution	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> Haven' t belonged to specific school.
Date of return	year2018month8day13
Expected year of graduation (from Meiji University)	year2021month3
<b>Information of Host Institution</b>	
School type	<input type="checkbox"/> National <input checked="" type="checkbox"/> Public <input type="checkbox"/> Private <input type="checkbox"/> Other
Academic calendar	<b>Semester1:</b> <b>Semester2:</b> <b>Semester3:</b> (e.g./Semester1:Beginning of April~End of July, Semester2:Middle of September~Beginning of February)
Number of students	
Year of founding	1868

Fees	Local Currency (US dollars)	Yen	Note
Tuition	8108.00	895260yen	
Housing	6744.00	737551 yen	
Food	500	55000 yen	
Books and Text books	250	27500 yen	
School Supplies		yen	
Recreation		yen	
Clothes	100	11000 yen	
Medical		yen	
Insurance		30000 yen	type: meidai support
Travel expense		245380 yen	
Petty expense	200	yen	
Other	250000	27081 yen	Advance payment for Housing
Other		25000 yen	
Other		yen	
<b>Total</b>	16,152. 00	2,052, 200 yen	

## Travel Information

**Route:** Narita airport~San Francisco Airport

Travel Expenses

Ticket type            round ticket

Outward                120000yen

Return                 120000yen

Total                  240000yen

Travel company you used, guidebooks, or any other resources you referred during the preparation:

H.I.S

## Accommodation

1)Housing type (e.g.:apartment, dormitory of host institution etc.)

apartment (Maxmino Martinez Commons)

2)Room type

Single OR Living with others(Number of room mate     )

3)How did you find the residence?:

I heard from my senior.

4)Comments : (Describe your life at the housing and advise to students who are willing to study abroad.)

I lived in shared house which I had wanted to live in for a long time. I really like that dormitory. But one thing I wanted to change was to increase the number of events that can meet other roommates. Because my apartment holded fewer events than other dormitory such as International House. Because in my dorm, American people can live there, so not all students were international, so they knew about Berkeley a lot and do not have to make new friends in Berkeley.

## Local Information

1)Have you gone to any hospitals during studying abroad? Are there any clinics or medical offices at the host institution?

No,  
Yes:

2)Who did you consult with if you have any problems? Is there any specific office where you could consult at the host institution?

mostly, RA of my dorm and my friends from Japan.

3)How did you get information on risk management ? Have you encountered any dangerous situations or crimes during your stay? If yes, how did you deal with the problem?

No, I have not encountered any dangerous.

4)Are there any troubles or comments regarding the use of PC, cell phones, and the internet?

(e.g.: The Internet environment at the dormitory was unstable and it stopped once a week. I could connect the Internet at café in the town, so I visit it during the time.)

No.

5)How did you bring your money?

(e.g.:I opened a bank account at a local bank and asked my parents to make wire transfers. The bank account couldn't be opened before completing alien registration there. I also used my credit card for shopping.)

I brought cash (about 30000yen) from Japan and most of the expense, I paid on my credit cards.

6)Are there any items you should have brought from Japan?

Not especially because our dorm was located near the Daiso which can bur most of the items to live in America, but I think it is better to bring many medicine in case of emergency.

7)【Fee-paying program】The way and timing you have paid the tuition and fee.(e.g.:Paid by my own credit card before departure / Opened a bank account and made the payment through it after arrival/ Received the information from the host institution before departure/ Informed how to make the payment at the orientation after arrival/ and etc.)

I was informed how to make the payment through the Calcentral, and I paiied all the cost before I arrived Berkeley.

## After Graduation

### 1) Career plan after graduation

Start working     Continue studying     Not decided     Other :

### 2) Any documents, book or organizations referred when you decided your career plan.

I talked a lot of people about my career.

### 3) If you will start working, please mention the company and the reason why you decided to join it. (Not mandatory, writing the name of company only is also accepted.)

※For 1st~3rd year students who are going to start job hunting, please describe which industry you want to work for. (not mandatory)

Now, I would like to take a job in consulting or developer companies.

### 4) Any advices or comments regarding your job hunting.

※For 1st~3rd year students who are going to start job hunting, please describe your motivation toward it or any changes occurred on your career plan through studying abroad.

Through studying abroad, my motivation has changed for about job hunting. I did not decide what kinds of company I want to work in, but I could build my motivation because I could find what I really want to in the future.

### 5) If you will continue studying, please write the institution you are going to.

### 6) Any advices for students who wish to continue studying after studying abroad (about preparation for examination, and etc.)

### 7) If you selected "Other" above, please describe your plan and provide some advices to the students who wish to study abroad in the future.

## Report of your study(Describe the details of all the classes you took)

1) Number of credits you' ve earned	Number of Credits you converted (at Meiji University)
13Credits	<input type="checkbox"/> Credits <input type="checkbox"/> Haven' t requested to convert any credits (Reason: )
2) Please describe each class you took during studying abroad including advice for students who wish to study abroad. If the space is not enough, make another document (A4 size) and attach it to this report.	
Name of the class:	
Negotiation and Conflict Resolution	
Faculty	Haas School of Business
Duration	Session A
Number of credits	3
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	lecture(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	150minutes *3times per week
Professor	Cort Washington
Contents	In this class, every time we were required to demonstrate what we had learned through the lecture. By doing so, I could talk and negotiate all of the classmentes.
Test, Homework etc.	midterm, finalterm examination, and presentation
Comments / Advice	I highly recommend this class because the content, professor and the motivation of the student were amazing. Because of this class, I became interested in negotiation.

Name of the Class:	
Comtemporany Theories of Political Economics	
Faculty	
Duration	Session A
Number of credits	4
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	lecture(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	150minutes 3times per week
Professor	Khalid Kadir
Contents	Through this class, we learned how developed the theories of Economics
Test, Homework etc.	midterm and finalterm examination
Comments / Advice	Because of this class, I hardly hang out with my friends during Session A. We have to read more than 400 pages each week to understand what the professor was going to say in the lecture. Most of the students were native Americans, so the speed of the contents were extremely high, but the teacher was so kind that he could answer my every questions with his effort even my easy questions.

Name of the Class:	
The Urban Experience	
Faculty	Geography
Duration	Session D
Number of credits	3
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	lecture(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	150minutes 3times per week
Professor	Seith Lunine
Contents	I learned how developed American cities especially San Francisco/
Test, Homework etc.	midterm, finalterm examination, presentation, reading response and course project.
Comments / Advice	I enjoyed this class because I was interested in development of cities. Not only development cities, we also learned the position of women, and environment.

Name of the Class:	
International Trade	
Faculty	Haas School of Business
Duration	Session D
Number of credits	3
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	lecture(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	150minutes 3times per week
Professor	Calanit Kamala
Contents	I learned about the theories of International Trade
Test, Homework etc.	midterm, final term examination, and report in every week
Comments / Advice	Most of the students were Chinese, so I was surprised. They were dilligent, they had very high motivation to study/

## Time Chart for the Study Abroad

Please describe things you have done from preparation before your departure (including studying), during your staying abroad, and after returning to Meiji University.

(e.g.: Studied for language proficiency test, inner screening, application, middle exam (during study abroad program), final exam, other events, and etc.)

January ~ March, 2016	
April ~ July	
August ~ September	
October ~ December	
January ~ March, 2017	
April ~ July	TOEIC
August ~ September	took courses about TOEFL and Meiji Language program.
October ~ December	took TOEFL and TOEIC
January ~ March 2018	studied abroad in Australia
April ~ July	studied English especially, speaking using online internet and video
August ~ September	final term examination, came back to Japan
October ~ December	

## Report of Study Abroad

Reasons why you decided to study abroad	I decided to go to study abroad while I am a univeristy student when I was a high school student. The reason why I wanted to go to study abroad was that I could not find what I really want to do in the future. Thus, the purpose of my study abroad is to find the job that I want to in the future.
Preparation for study abroad (including things you should have done.)	I should have learn about Japanese culture more, especially, Anime culture. Because I am not familiar with that, but a lot of people who like Japan asked me about Japanese Anime culture just because I am a Japanese. I also confronted that I was swamped with assignment, especially, reading. I should have build skimming skills before I arrived to America.
Reason why you chose the institution	Because while UC Summer Session was a good time to think about myself earlier than other study abroad program. In addition, I did not decide which seminar I wanted in. The examination to enter the seminar will be hold in the late of November. Also, UC Berkely is famous for the one of the top university in the world. I wanted to study such a wonderful university using the program of my univeristy.
Description of the host institution and students there	The campus was so huge that I could not go every building and library while I studied abroad. But the institution was nice and comfortable. Students both who studied abroad and regular student are eager to study every single moment to wide their choice in the future. Most of the institution, café and study room was full of people who studied.
Description of the dormitory you stayed	I staued Mazimino Martinez Commons(MMC), which is located near the university. MMC was new building, just almost 4 years has passed since it was built. I chose this dormitory because I wanted to stay "shared house" in foreign country. My roommates were 4 people including me. I always had chance to talk with my roommates. They are all from America.
Friendship and community you belong to	I got along with a lot of people not only in my dormitory but also people who take same classes as me, and people I met in memorial grade at the welcome party which held at the first day of arrived in Berkeley. Most of the day, I could not manege my time to hang out withmy friends because I had to finish my assignment, but I could go to lunch and dinner when I finish my midterm or final term. I really enjoyed having dinner and lunch with them.
Difficulties and how you overcome those things	I faced a lot of difficulties while I was in Berkeley, for example, I could not buy textbook which was needed for the class, my roommate did not clean our shared space and so on. When I had in trouble, I asked my friend the resolution and every time they relieved me.
About your study and research (are of study, levels of the classes, classmates, how to manage your study plans, and etc.)	I studied at least 12 hours a day to tackle with my assignment, take my classes. At first, I was confused about how difficult the levels of the classes were, but I tried to understand the contents of the every class by asking the professor, classmates, my friends who live in same dormitory who was familiar with that field. I made the "to do list" to manage my time every day.



About homework and exams	<p>In Session A, the reading assignment was more than 400 pages per week, and I could not read them all. Therefore, I skimmed them to understand the main theme. In Session D, the reading assignment became fewer, 400 pages for six week.</p> <p>All of the examination was so difficult for me. I tried my best but I could not satisfied with my performance at the examination and the results.</p>
About extra activities	<p>I did not do extra activities. I did not have enough time to do that.</p>
Messages and advice for students wishing to study abroad	<p>For Japanese students for are going to study abroad, we should know about Japanese culture more, because in the overseas, we are sometimes asked about Japanese culture, including we are not familiar with.</p> <p>And also it is important for us to talk with Japanese students who are also studying abroad. Usually, we do not think that it is a good idea to talk with Japanese people while study abroad to improve our English skills, however, I think it is a good chance to know about ourselves through communicating with them. Japanese students who are studing abroad in Berkeley are also so clever.</p>

## Weekly schedule during the study abroad (Reference)

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday	Sunday
Morning	assignment	class	class	class	do laundry and shopping	assignment	got up
	assignment	class	class	class	assignment	assignment	assignment
Afternoon	assignment	preparation	preparation	preparation	assignment	lunch with my friends	assignment
	assignment	class	class	class	assignment	assignment	assugnment
Evening	assignment	class	class	class	party	assignment	dinner with my friends
Night	talk with my friends	assignment	assignment	join the event	party	talk with my friendes	assignment